



Press Release

報道関係各位

2017年11月13日
BizMobile 株式会社

BizMobile、ASPIC の『IoT プラットフォーム分野 グランプリ』受賞

サイロ化された IoT サービスをそのまま連携できる「相互接続 IoT プラットフォーム」を実現

クラウド型マルチ OS デバイス管理プラットフォーム(MDM)を開発・運用する BizMobile 株式会社(ビズモバイル、本社:東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO:小畑 至弘、以下: BizMobile)が、MDM 機能を拡張し、標準化できない生活用 IoT 分野に必要な「相互接続 IoT プラットフォーム」を開発したことが評価され、ASPIC IoT・クラウドアワードの『IoT プラットフォーム分野』でグランプリを受賞しました。

ASPIC IoT・クラウドアワードは、特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアム(ASPIC)が、日本国内で優秀かつ社会に有益なクラウド・IoT サービスを表彰し、IoT・クラウド事業者並びにユーザー企業の事業拡大を支援する目的に、2006 年から開始しました。これは IoT・クラウドサービスが社会の情報基盤としてさらに発展・確立することを狙いとしています。

BizMobile はこれまで、3 回 ASPIC IoT・クラウドアワードを受賞しています。この度の受賞は、IoT・AI 部門における『IoT プラットフォーム分野 グランプリ』で、生活用 IoT 導入時の課題だけでなく、今後の普及段階で顕在化する課題についても、これまでにないユニークな方法で解決策を実現していることが評価され、今回の受賞に至りました。

これまでも、異なるメーカーの機器であっても相互接続できる『ECHONET Lite』という生活用 IoT の標準規格があり、ISO 規格および IEC 規格として国際標準化されていました。しかし技術的には可能でも、利用者に買って貰うだけの費用対効果を示せず、本格的な普及には至っていませんでした。ところが近年、アマゾン、グーグル、アップルといった企業が、音声認識 AI を突破口として生活用 IoT 市場の開拓に成功し、それぞれが互換性のない独自プロトコルでサイロ化状態のまま、世界中で熾烈な競争を繰り広げています。しかし、生活用 IoT は、どこかの企業の製品が家庭内を独占するといったことが起きにくい特殊な市場であるため、利用者にとっては、これらサイロ化状態の生活用 IoT サービスが相互接続され、連携されることが理想です。

そこで、BizMobile は、複数の企業と協力し、東京大学生産技術研究所の IoT 特別研究会(RC-88)が考案した「Web API」と呼ぶ仕組みを再構築し、インターネット上の「ハブ」にモノとアプリをつなぐ『Things ドライバ』を置くことで、サイロ化状態の生活用 IoT サービスを連携できる『相互接続 IoT プラットフォーム』を実現しました。さらに、「関所」や「MDM エンジン」を活用することで、生活 IoT 化に潜在する IoT 由来の脅威や世代管理問題といった課題を解決できるようにしました。

BizMobile 株式会社

〒101-0043 東京都千代田区神田富山町 5-1 神田ビジネスキューブ 3F

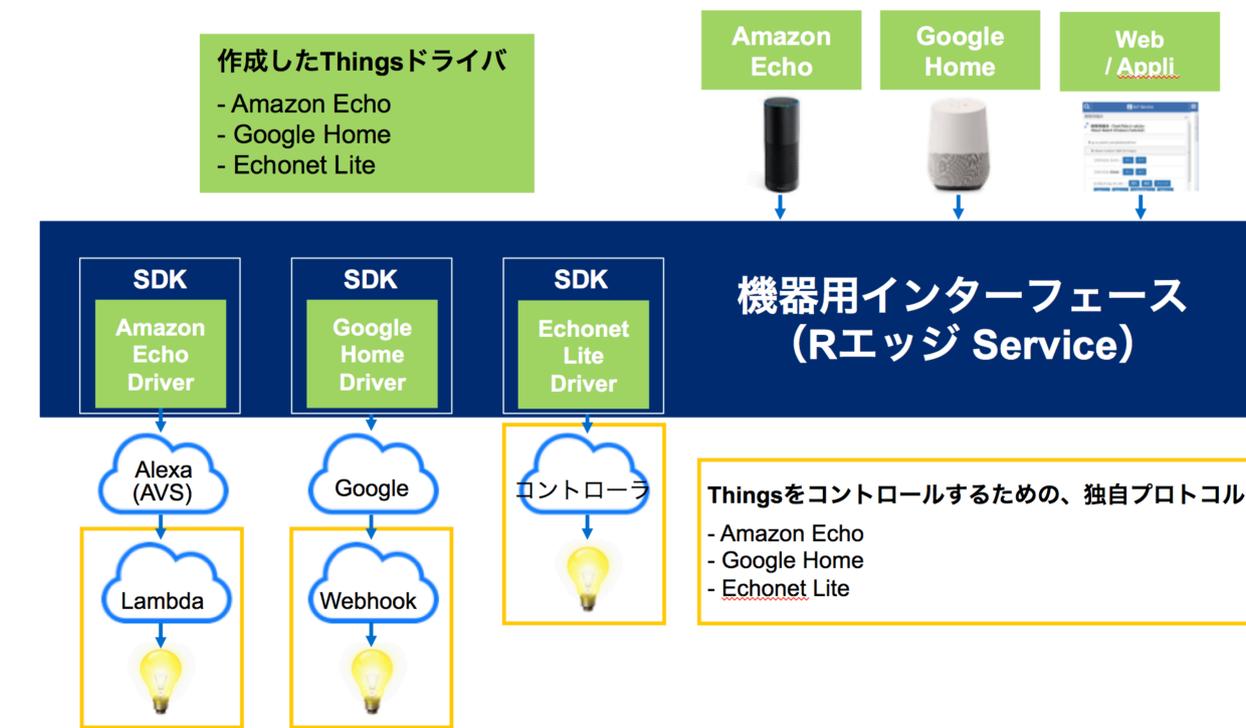
TEL: 03-5207-9800 FAX: 03-3252-1050

URL: www.bizmobile.co.jp

【相互接続 IoT プラットフォームの構想イメージ】

機器用I/F部の実装 (Web APIで可能になること)

Thingsドライバを作れば「サイロ化」状態のまま連携可能



今回の受賞に関して、BizMobileの代表取締役社長 兼 CEOである小畑は、以下の様に延べております。

「この度のASPICの今回の『IoTプラットフォーム』分野においてグランプリを受賞したことを大変嬉しく思います。生活用IoTは技術的には可能でも、ビジネスとして成功するのが非常に難しいと言われてきました。今回実現した『相互接続IoTプラットフォーム』は、東京大学生産技術研究所のIoT特別研究会(*1)と、一般財団法人インターネット協会(IAJapan)のIoT推進委員会IoTデバイス・プラットフォーム検討WGとの共同研究結果(*2)を基に開発したものであり、実際にAmazon EchoからECHONET Lite対応の機器を操作したり、Google HomeからAmazon Echo対応機器を操作することができています。これらの生活用IoT開発・検証環境は、「IoT特別研究会」「IoT推進委員会IoTデバイス・プラットフォーム検討WG」「一般社団法人組込みシステム技術協会」向けに公開(<https://r-edge.org>)されています。」

今回の受賞を契機にBizMobileは、生活用IoT市場の更なる拡大のために、家電や住宅設備企業様向けに個別「IoT化構築支援サービス」及び様々な「IoTプラットフォーム連携サービス」の提供を本格的に開始致します。

(*1) 開発経緯については、野城智也・馬場博幸著「生活用IoTがわかる本」を参照。(*2) 共同研究内容については、IAJapan Review Vol.17 2017年8月号の「IoT推進委員会IoTデバイス・プラットフォーム検討WG報告」(松村淳執筆)を参照。

BizMobile 株式会社

〒101-0043 東京都千代田区神田富山町5-1 神田ビジネスキューブ3F

TEL: 03-5207-9800 FAX: 03-3252-1050

URL: www.bizmobile.co.jp

